

小規模公園の集約・再編に関する考察 A Study on reorganization and aggregation of small parks

池貝 浩
Hiroshi IKEGAI

【要旨】

本研究では、小規模公園の集約・再編について、実態調査及び事例調査をもとに現状と課題について考察を行った。

実態調査によると、回答のあった約6割の自治体において、利用頻度が低い、施設の劣化・老朽化、維持管理費の増大等を理由として、小規模公園の集約・再編が望まれているが、地元の合意形成が困難、実施手法が不明、取組みに関する予算や人員の確保が困難等の課題により、具体的な取組みが進捗していないことが明らかとなった。これを踏まえて、小金井市、及び、春日部市での事例について考察を行った。その結果、行政としての総合的な取組みの一環として実施、客観的データに基づいた合理的な検討、公園跡地の有効活用、公園の機能の長寿命化と再配置、提供公園等の設置緩和に向けた開発基準の見直し、財政節減効果の試算等を行うことによって、上記の課題への対応が図れることが示唆された。

【キーワード】

都市公園、小規模公園、提供公園、公園の集約・再編、事例研究

都市公園における観光に対する取り組みの現状と課題 A Study on the Current Situation and Issues of Tourism Service in Urban Parks

平松 玲治 青木 明代
Reiji HIRAMATSU Akiyo AOKI

【要旨】

全国の都市公園における観光の取り組みについて、地方公共団体の都市公園を担当する職員を対象としたアンケートの調査結果をもとに、現状と課題について総括し整理した。その結果、観光に取り組む公園は限定されており、公園もしくは周辺地域に観光資源、実施体制を有することが必要であること、インバウンドを含めた観光客と一般利用者を区別して把握していることが少なくインバウンドの割合も低いこと、観光プロモーションとして情報発信や旅行会社への営業活動等が行われているものの、観光客に特化したサービス提供までは行われている事例は少ないことが把握された。また、今後の課題は誘客対策として、観光客の利用状況やニーズを把握するための調査等の実施、インバウンド対策として必要なハード面の整備・改修や多言語対応の充実が必要であることが確認された。

【キーワード】

観光、都市公園、アンケート、地方公共団体

沖縄美ら海水族館における観光振興の取り組みに関する考察

A Study on Efforts of Tourism Promotion in Okinawa Churaumi Aquarium

平松 玲治
Reiji HIRAMATSU

嶺岸 さゆり
Sayuri MINEGISHI

【要旨】

美ら海水族館における観光利用の実態や観光振興の取り組みについて、職員を対象としたヒアリングによる事例調査をもとに特性や評価すべき事項等について考察した。その結果、美ら海水族館が地域の観光振興に寄与できた要因として、観光を重視している等の沖縄県が有する地域性や、世界的な知名度を有する等の施設自体の特性に基づくこと、評価すべき点として、観光が弱いと言われる県北部の観光振興をリードする中心的な立場を担っていたことが把握された。また、美ら海水族館の取り組みを他の都市公園へ活用するには、自らが主体となり積極的に取り組む姿勢が重要であること、インバウンド対応における効果的・効率的な手法が参考になることが把握された。

【キーワード】

観光振興, 水族館, 事例研究, 地域連携, インバウンド

肥後細川庭園における樹木研修の取り組み

A Report on the Workshop for Checking on Trees at Higo-Hosokawa Garden

高橋 悦子
Etsuko TAKAHASHI

山野 浩嗣
Kouji YAMANO

【要旨】

安全管理の一環として日常的な樹木点検を行うために、一般財団法人 公園財団では、指定管理を行う肥後細川庭園スタッフや周辺施設のスタッフを対象に、樹木点検の着眼点や樹木管理の留意点等を学ぶ「樹木の安全管理実地研修」を実施した。本稿では、研修実施の経緯、研修の実施内容、参加者からの評価等をまとめた結果、実施した研修には、当初予定したよりも多くの参加者が高い関心を持って集まり、樹木の日常点検の方法、樹木管理方針等についての知識を得る等の成果があった反面、研修実施のコストや研修内容のマンネリ化、他の公園での実施については、指導者の有無等の課題があることが確認された。

【キーワード】

樹木調査, 樹木点検, 樹木管理, 肥後細川庭園, エリアマネジメント

健康づくりに寄与する都市公園における取り組み

Practices for Improving Health in Urban Parks

嶺岸 さゆり
Sayuri MINEGISHI

上野 知拓
Chihiro UENO

平松 玲治
Reiji HIRAMATSU

【要旨】

都市公園における健康づくりの取り組みについて、国営昭和記念公園、国営越後丘陵公園、福岡市雁の巣レクリエーションセンターを対象としてその内容を整理し、現状と課題を示した。その結果、公園が有する資源についてその価値の再発見や公園の管理運営において工夫を行うことで、来園者が参加しやすい健康づくりの場や機会が提供されたことが確認できた。また、公園そのものの魅力を高め、園内での歩行量を増やすこと等により健康づくりに寄与できると考えられた。ただし、都市公園全体で新たな利用の仕方が十分に進んでいるとは言い難く、今後も公園の有する資源や特性に対する視点を変えてアプローチし公園の新たな可能性を模索していくこと、そして利用者の満足度を高めるため、健康づくりや運動の実践に関わる組織や団体との連携を進めていくことが重要であると考えられた。

【キーワード】

都市公園, 健康づくり, 公園の立地特性, 利用者ニーズ, プログラム

震災時における避難生活の場としての都市公園運営モデルに関する研究
- 熊本市をケーススタディとして -
A Study on Urban Park's Management Model as a Temporary Evacuation after a Major Earthquake
- Case Studies in Kumamoto City -

石井 裕子 尹 紋榮 久富 学
Yuko ISHII Moonyoung YOON Manabu HISATOMI

【要旨】

本研究では、震災への備えの一助とすることを目的に、熊本市内3公園を対象として、都市公園が一時的な避難生活の場となる場合の開設方針、運営方針、利用区分についてのモデルを作成した。作成にあたり、文献調査や現地調査、熊本地震を経験した公園愛護会や自治会役員等地域住民へのヒアリング調査を実施し、その成果として、自治会や公園愛護会が地域住民や地元事業者等の協力を得て一時的な避難生活の場をより円滑にするための現実的なモデルを提案することができた。また、今後、都市公園が一時的な避難生活の場とならざるを得ない場合の円滑な運営のためには、日常のコミュニティ活動や住民同士のつながりを促進しつつ、運営に関わる地域住民が当モデルを活用して、車両避難や利用ルールのさらなる検討、行政や指定避難所等との連携、情報共有を図る必要があること等が示唆された。

【キーワード】

熊本地震、一時的な避難生活の場、都市公園運営モデル、コミュニティ

ソウル特別市ソウルの森における市民参加による公園管理運営について
A Study on Park management of Citizen Participation in Seoul Forest, Seoul Metropolis

尹 紋榮
Moonyoung YOON

【要旨】

本研究では、韓国のソウル特別市にあるソウルの森を対象として、市民や企業参加活動の状況を整理し、市民等と連携による公園管理運営のあり方について報告する。財団法人ソウルグリーントラストから提供された資料等を基に、文献調査をし、公園で市民活動プログラムを担当する職員を対象にヒアリング調査を行った。本調査の成果として、アートと組み合わせた公園空間の再整備、再デザインされた施設物を観光資源化した事例等から、オープンスペースを活用して、公園の賑わいづくりの手法等を知ることができた。

【キーワード】

市民参加、ソウルの森、財団法人ソウルグリーントラスト、ソウルの森コンサーバンシー、大韓民国ソウル特別市